

山口県感染症発生週報

(第38週:平成23年9月19日～9月25日)

1 全数把握感染症

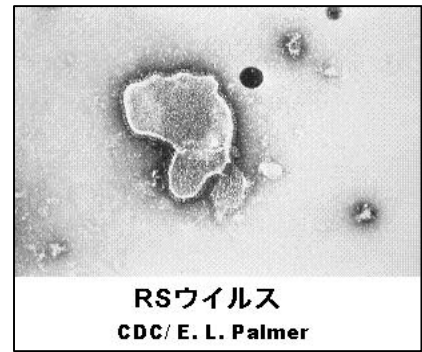
【2類感染症】

◆結核: 第34週追加:1例(山口)。第35週追加:1例(岩国)。
第36週追加:1例(山口)。第38週:1例(柳井)。

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ◆RSウイルス感染症: 増加傾向が続いていますので、今後の動向に注意が必要です。
- ◆咽頭結膜熱: 例年と同程度の報告数ですが、長門地域は多い状況です。【警報レベル=長門】※
- ◆手足口病: 山口県では、第25週時点で手足口病の流行発生警報の発令をしています。第27週をピークに減少傾向にあります。多くの地域では警報レベルが続いています。【警報レベル=周南、柳井、山口、萩、下関、防府】※
- ◆伝染性紅斑: 過去4年間の同時期と比較すると、今年は4年ぶりに高い水準で推移しています。【警報レベル=長門】※
- ◆ヘルパンギーナ: 減少していますが、萩ではやや多い状況です。【警報レベル=萩】※



※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	36週	37週	38週	疾患名	36週	37週	38週
インフルエンザ	0	1	0	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	33	38	50	ヘルパンギーナ	67	56	40
咽頭結膜熱	6	18	13	流行性耳下腺炎	60	37	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	64	52	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	182	172	129	流行性角結膜炎	5	3	9
水痘	40	32	25	クラミジア肺炎	1	0	0
手足口病	241	198	138	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	28	23	12	マイコプラズマ肺炎	4	7	2
突発性発しん	43	47	29	無菌性髄膜炎	0	2	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	3	0	7	14	5	1	20	0	0	50
咽頭結膜熱	1	0	0	0	0	6	0	6	0	13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	7	0	12	0	19	1	1	6	52
感染性胃腸炎	17	5	0	28	6	18	31	8	16	129
水痘	9	2	0	3	1	2	6	2	0	25
手足口病	27	7	14	44	8	17	9	6	6	138
伝染性紅斑	4	3	0	1	1	0	0	3	0	12
突発性発しん	9	3	1	7	1	6	2	0	0	29
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	2	4	6	1	6	11	0	8	40
流行性耳下腺炎	9	5	0	3	0	2	2	1	0	22
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	5	0	0	0	0	2	2	0	0	9
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)
電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/>